

平成 28 年度
国際交流委員会活動報告

平成28年度韓国東国大学薬学部との学生相互交流

安池 修之

薬学部国際交流委員会

薬学部では視野の広い未来を開拓する医療薬学専門人の養成の一環として国際交流協定校を中心に学生派遣と受入を行ないながら国際交流を推進しています。その一環として平成25年度より韓国協定校2校（漢陽大学薬学部・東国大学薬学部）への韓国薬学研修と協定校学生の受入を行なっています。

平成28年度は東国大学薬学部との学生相互交流を企画し、以下のように実施いたしました。本学学生が東国大学薬学部を訪問した韓国薬学研修と本学での東国大学薬学部生の受入について下記に紹介いたします。

1：韓国薬学研修

概要

平成28年8月17日（水）から8月20日（土）まで、本学学術交流協定校の東国大学薬学部にて第3回韓国薬学研修を実施した。研修には5年次生5名・4年次生2名・3年次生4名の計11名の本学薬学部生が研修に参加した。韓国東国大学薬学部、付属病院、連携調剤薬局を見学し、韓国における薬学・医療・薬剤師について学ぶとともに、東国大学薬学部生との懇談・懇親会を通して親睦を深めた。さらに韓方市場や博物館、ソウル市内散策を通して異文化体験を行なった。

研修日程とスケジュール

表1に研修日程ならびにスケジュールを示した。宿泊先は東国大学ソウルキャンパス内にある南山学生寮を利用した。

表1

日 時	スケジュール	場 所	
8月17日（水）	11:55	大韓航空にて韓国へ	中部国際空港
	13:55	ソウル（仁川航空）着	仁川国際空港
	16:00	学生寮チェックイン	東国大学学生寮
	16:30	東国大ソウルキャンパス訪問	東国大ソウルキャンパス
	18:30	打合せ・夕食	明洞

参加者

3～5年次生を対象として募集し、選考の結果、上記11名（内訳：女子学生11名）の薬学部学生が参加した。

学年	学籍番号	氏名
3	14A048	加藤 優希
3	14A053	神谷 侑未
3	14A116	原川 奈美
3	14A142	村上茉奈美
4	13A080	竹澤 秋穂
4	13A136	三宅 智美
5	12A029	梅谷明佳里
5	12A082	高田ゆうき
5	12A124	林 あゆみ
5	12A155	宮本 花純
5	11A131	平野 友香

引率として、下記の教員3名が同行した。

臨床薬物動態学講座	國正 淳一 教授
薬化学講座	安池 修之 教授
衛生薬学講座	李 辰竜 講師

8 月 18 日 (木)	9:00	移動 (地下鉄・バス)	京畿道高陽市
	10:00	東国大学薬学部訪問 薬学部見学 付属病院・薬剤部見学 連携薬局見学	
	18:00	懇談・交流会	
8 月 19 日 (金)	9:00	移動 (地下鉄)	ソウル東大門区
	9:30	韓方市場 / 韓方博物館	
	12:30	移動 (地下鉄)	
	13:30	韓国文化体験 I	
	16:00	韓国文化体験 II	
	18:00	反省会・夕食	
8 月 20 日 (土)	10:30	仁川航空へ	仁川国際空港
	14:55	大韓航空にて名古屋へ	
	16:45	中部国際空港着、現地解散	

研修風景



東国大学ソウルキャンパスツアー



東国大学付属病院



東国大学付属病院 (韓方薬処方フロアー)



東国大学連携薬局

2：東国大学薬学部生受入

概要

本学学術交流協定校である韓国東国大学薬学部の訪問団を平成28年8月24日（水）から8月27日（土）の日程で受け入れた。4年次生4名・3年次生6名の10名の学生と引率教員1名の計11名が来日するとともに本学研修プログラムに参加した。研修では本学キャンパス（日進・楠元）、大学病院、ドラッグストア、製薬会社工場などの見学を実施した。また、本学学生とともに名古屋城をはじめとした名古屋市内散策と歓迎会・親睦会を通して交流を深めた。

参加者

区分	氏名	学年	性別
学生	CHO, HAE JUN	3年	男
	PARK, SO YOUNG	3年	女
	KIM, YEON SU	3年	女
	PARK, SEON YEONG	3年	女
	SEOL, OH GYEONG	3年	女
	KIM, SOYANG	3年	女
	KIM, GITAE	4年	男
	EOM, KI DAE	4年	男
	HAN, SEJUN	4年	男
	SUNG, JUNGA	4年	女
引率	LEE, CHOONGHO	-	男

研修日程とスケジュール

表2に研修日程ならびにスケジュールを示した。宿泊先は本学日進キャンパス内にある学院会館を利用した。

表2

日 時	スケジュール	場 所	
8月24日（水）	14:00	中部国際空港着	
	16:30	キャンパス見学	日進キャンパス
8月25日（木）	8:40	日進キャンパス発	大学マイクロバス
	9:30	病院見学	名古屋市立大学病院
	13:30	薬局・研修センター見学	ドラッグスギヤマ
	16:30	楠元キャンパスツアー	薬学部
	18:00	歓迎会	薬学部
8月26日（金）	8:40	日進キャンパス発	
	10:20	工場・博物館・薬草園の見学	エーザイクすりの博物館
	14:00	市内散策	名城公園キャンパス・名古屋城・栄付近自由行動
	17:30	学生懇談会	
8月27日（土）	13:50	中部国際空港発	

受入風景



ドラッグストア見学



工場見学



調剤体験



病院見学

3：所感

韓国研修参加派遣学生は各見学場所でメモを取りながら熱心に研修に参加するとともに、東国大薬学部生や教職員との交流を積極的に深めていた。参加学生から、「もう少し〇〇（英語・生薬などなど）を勉強しておけばよかった」「韓方に興味を持った」「また韓国に来たい」「どこか他の国にも行ってみたい」といった言葉を頻繁に聞いた。このことは今回の韓国研修が参加学生にとって薬学を学ぶ上での動機付けや世界に視野を広げるきっかけの一つになったものと確信しています。東国大学薬学部生の受入では来日した学生から「日本の薬学現場と日本の今を知ることができた」、「隣国の薬学部生と話せて楽

しかった」、「また名古屋に来たい」などの声を聞くことができた。今回の相互交流では研修プログラムを通して学生同士が共通行動をとることで交流や親睦をより深めることができたと感じた。また、この相互交流ではそれぞれ異国の「薬学」を共通のキーワードに両校の学生同士が互いに刺激を受けあったことが非常に有意義に感じられた。この交流を継続的に重ねることで学生諸君はもとより、両校の国際交流が今後益々発展することを祈念する次第です。

終わりに当たり、平成 28 年度の韓国東国大学薬学部との学生相互交流にご協力ご支援を頂いた東国大学薬学部ならびに本学関係各位に厚く御礼を申し上げます。